

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	全庁ネットワーク運用管理事業	所管	総合政策部 情報統計課
			TEL 2998-9036

事業の目的 (何の為に 行うか)	土日祝日を含めた、全庁ネットワークの安定的な運用管理
------------------------	----------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	全庁ネットワーク、サーバ等及び情報化端末	対象とした数	2,107	台
		実際に 利用した数	2,107	台

活動の内容	(何を したか)	情報通信技術の急速な進歩に対応するため、ネットワーク機器の導入や機能強化を計画的に行い、庁内イントラネットによるシステムやインターネット・LGWANによる電子メールの運用管理を行う。 なお、全庁ネットワークの運用管理については、委託の常駐SEが行う。							
活動実績	項目名	障害対応数	3206	項目名		項目名		項目名	
		単位	回			単位		単位	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	191,988	170,830	189,618	559.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	全庁ネットワーク正常稼働率(SE常駐時間内)	(1-停止時間÷稼働時間)×100 (SE常駐時間内)	100	100	100.0
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕							
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止			
	予算	現状どおり		* 増額		減額		終了	

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化		改善余地なし		その他〔 〕 終了	
	予算	現状どおり		増額		減額		終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課コード 010800 TEL 2998-9036 総合政策部 情報統括課 「グループ」情報推進グループ
事業コード 010804	全庁ネットワーク運用管理事業	
開始年度 平成 8 年度	→ 終了年度 平成 年度	

②事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
分野別計画・指針	所沢市電子市役所構築基本方針	所沢市情報ネットワーク運用管理要綱
③事業の概要	関連・類似事業	
総合計画の体系	政策 第8章 計画の推進に向けて	施策 3節 行政運営
	中柱 3 事務改善の推進	小柱 *****
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 35 位	
	実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ	コード 3411	電子市役所アクションプランⅢの策定
事業開始の背景	平成8年度の財務会計システムの導入を契機にネットワークを整備、行政事務を迅速に処理するうえで情報ネットワークの活用は不可欠なものとなった。また、情報通信技術の進歩はめざましく、専門的な知識を必要とすることから、ネットワーク運用管理は常駐SEによるものとした。	

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)	土日祝日を含めた、全庁ネットワークの安定的な運用管理
	対象(誰を、何を対象としているのか)	全庁ネットワーク、サーバ等及び情報化端末
	利用数の考え方	全庁ネットワークに接続しているパソコンの台数
	対象数	単位 平成 18 年度 1,843 台 平成 19 年度 2,107 台
	利用数	単位 平成 18 年度 1,843 台 平成 19 年度 2,107 台
④事業の内容	事業の具体的な内容及び実施方法	
	情報通信技術の急速な進歩に対応するため、ネットワーク機器の導入や機能強化を計画的に行い、庁内イントラネットによるシステムやインターネット・LIGWANIによる電子メールの運用管理を行う。 なお、全庁ネットワークの運用管理については、委託の常駐SEが行う。	

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	◀ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ▶
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	平成19年度中に改善した点	
	ネットワーク基幹機器を入れ替え機能を冗長化した。 ファイアウォール・メールサーバ・プロキシサーバを入れ替え、ユーザ毎の管理を可能にするなどセキュリティ機能を強化した。	

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		173,531	191,988	173,176
	決算(見込み含む)		162,065	170,830	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	2.00 人	18,400	2.00 人	18,788
	公債費				
	事業費合計		180,465	189,618	
	財源内訳	一般財源	180,465	189,618	173,176
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	534.1	559.2		
	利用数一単位あたり(単位:円)	97,919.2	89,994.3		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	障害対応数	各課の障害等に対応した回数	回	3188	3206	
	成果分析	全庁ネットワーク正常稼働率(SE常駐時間内)	(1-停止時間÷稼働時間)×100(SE常駐時間内)	%	100	100	100
				%	達成率	100.0	100.0

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input checked="" type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	明らかとなった課題	業務の多くをパソコンを用いて行っているにも関わらず、その操作履歴(ログ)を保存する仕組みがないため、問題となる行動を当該が迅速に把握し、情報漏えい等を防止・被害を最小限に抑えるといった対応が困難である。また、事件や障害が実際に起こった際に、市民等に対し操作履歴を証拠とすべきこととした説明をすることができない。 ・グループウェア(サイボウズ)、及び会議室・公用車予約システムがともに機器(ハード)、ソフトウェアともにサポートが切れており、故障した際に修理を行う手だてがない。 ・臨時職員などこれまで業務にパソコンを使用していなかった職員のパソコン利用が増加傾向にあるため、新たにパソコンを増設する必要が出ている。	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	業務データを保管しているファイルサーバの容量が不足してきているため、サーバを増設し容量を確保する。	平成21年度における事業の方向性	ファイルサーバの容量を現行の1TB(テラバイト)から3.6TBに増強する。	平成20年6月
		インターネットを閲覧できるパソコンの台数を増やす。		パソコンを配布している各所属の要望を取りまとめ、その要望に応じてインターネットの閲覧を可能にする。	平成20年9月
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
	評価理由	情報通信技術の進歩はめざましく、常に最新のIT情勢に対応するためにも、今後も事業を継続していく必要がある。 パソコンは既に業務に欠かせない存在となっているが、近年、臨時職員などこれまで業務にパソコンを必要としなかった職員の利用が増加しているため、それに対応するためのパソコンを確保する必要がある。			
	評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	情報統括課長 小山 一	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由							
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	評価理由	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	施策の体系		施策の方向	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			